

令和5年度『運輸安全マネジメントに関する取組について』（要約版）



I 令和5年度の輸送の安全に関する事項

1 目標

【設定目標】

走行距離10万キロ当たりの有責事故件数 0.28件以下

【重点取組事項】

「自転車等関係事故」の防止

【指標を設定して取り組む事故種別】

静止物接触事故 11件以下

車内人身事故 6件以下

2 取組（主な新規取組）

◆安全最優先の徹底

- ・安全方針の改正

◆事故防止対策の実施

- ・電動キックボードに関する研修の実施
- ・区役所の番号表示システムに啓発映像を放送

◆経路誤りに関する取組

- ・各防止対策の見直しについて検討を実施

◆職員の人材育成の推進と組織の活性化

- ・眼科健診の実施（全運転手）
- ・職長運転手による添乗観察の実施

3 結果

【設定目標】

走行距離10万キロ当たりの有責事故件数 0.25件【達成】

【重点取組事項】

「自転車等関係事故」の防止 実績4件

【指標を設定して取り組む事故種別】

静止物接触事故 2件【達成】

車内人身事故 8件【未達成】

II 令和6年度の輸送の安全に関する事項

1 目標

【設定目標】

走行距離10万キロ当たりの有責事故件数 0.28件以下

【重点取組事項】

「自転車等関係事故」の防止

【指標を設定して取り組む事故種別】

静止物接触事故 10件以下

車内人身事故 6件以下

2 取組（主な新規取組）

◆事故防止対策の実施

- ・法改正を見越した自転車等関係事故防止対策の実施
- ・SNS等によりお客様向けの啓発を強化
- ・指導教育受講者に対し、適性診断を実施
- ・事故発生時に、事故情報を全営業所で共有
- ・ヒヤリ・ハット情報報告促進のための名称変更を実施

◆経路誤りに関する取組

- ・防止対策の見直しを実施

【参考】輸送の安全に関する予算等の計画

区分	費用
車両・車載器に関する購入・修繕費	1,908,620千円
運行管理に関する費用	153,957千円
適性診断・研修に関する費用	10,904千円
健康診断に関する費用	17,923千円
合計	2,091,404千円